

# ビジネスプランニング実践塾

## 第I期 塾生募集

事業・金融環境の不確実性が高まる中で、高度な判断を要する意思決定を行うためには、「ビジネスプランニング力」の向上が不可欠になってきています。

欧米における長年のMBA教育で構築されてきたビジネスプランニングに関する基礎理論に立ち返り、御社の実践(自らの経験)を見つめ直してみませんか。

企業成長のために競争力のあるビジネスモデルを再検討したい中小企業やベンチャー企業の経営者および御社の財務担当役員(CFO)、新規事業の担当者、金融機関の中小企業向け融資等の担当者、中小企業やベンチャー企業を対象とするコンサルタントや顧問税理士・会計士の方々の受講をお勧めします。  
実践塾のプログラムの詳細については、右記も併せてご参照ください。http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/entre/bp.html

### 開催趣旨

中小企業やベンチャー企業の経営者は、不確実性の高い事業環境下で高度な経営的意思決定を行うために、ビジネスプランニングとそのためのファイナンスに関わる知識の習得が不可欠です。いくら素晴らしい事業アイデアや技術を持っていても、ファイナンスの知識なくしては、リスクマネジメントを行いながら成長のための資金を調達することも、調達した資金を有効に投資することもできません。

しかし、こうしたビジネスプランニングやファイナンスに関する知識を、多忙を極める中小企業やベンチャー企業の経営者が、日常の業務の中で自ら時間を捻出し学習することは容易ではありません。ビジネスプランニング実践塾では、中小企業やベンチャー企業の経営者が自社のビジネスモデルを再検討するための場を提供すること、御社におけるCFO人材や新規事業を担える人材を育成するための場を提供することを目的としています。中小企業やベンチャー企業経営者の勘と経験に頼った経営は、高いリスクをはらんでいます。経営者の右腕となり、事業のリスクについて分析しアドバイスできる能力を持つCFO人材の育成が、中小企業やベンチャー企業においても欠かせなくなっています。

したがって、可能な限り、社長のみならず、御社において企画・財務を担当している役員(CFO)もしくは今後こうした役割を担当させたいと考えている社員と一緒に参加することを推奨します。中小企業やベンチャー企業を対象とするコンサルタントや顧問税理士・会計士の方々についても、顧問先である中小企業やベンチャー企業の社長と一緒に参加することを推奨します。もちろん、どちらか1名の参加でも問題はありますが、ともに参加す

### 対象者

ビジネスプランニング実践塾は、下記に示すような中小企業やベンチャー企業の経営者とCFO(企画・財務担当者)、新規事業担当者、金融機関の中小企業向け融資等の担当者、コンサルタントや顧問税理士・会計士を対象としています。

① 自社の現在のビジネスモデルが成長可能なものなのかをチェックしたいが、そのためにどのような点に注意してチェックす

ることでビジネスプランニング実践塾の修了後に、御社での実践へとスムーズに移行することができるでしょう。

ビジネスプランニング実践塾は、このような基礎知識の習得にとどまるものではありません。習得した基礎知識を元にして、自らが抱える実践的課題に関して各自で分析を進めるとともに、グループ討議と全体討議を通じて意見交換を行います。こうした討議を通じて、今後ますます不確実性の高まる事業環境下においても十分競争力を持つビジネスモデルへと再構築していくことが可能となるでしょう。自社の現在のビジネスモデルと今後目指すビジネスモデルを想定しながら、グループ討議および全体討議を行うことを通じて、中小企業やベンチャー企業の経営者およびCFOにとっては、自社のビジネスモデルを練り直すための貴重な機会となるでしょう。

参加する中小企業やベンチャー企業の経営者やCFOにおいて、現状の知識レベルには差があるかもしれませんが、初級、中級、上級レベルのテキストとして何を読めばよいのか、どのようなプロセスを経てレベルアップを図れば自らの知識の向上が達成できるのかについて、よくわからず困っている人も多いかもしれません。ビジネスプランニング実践塾では、参加者のレベルに応じて、「どのようなテキストを使って、どのように勉強すればよいのか」という疑問に対しても、丁寧に指導していきます。

最後に、中小企業やベンチャー企業経営の実践においては、異業種の経営者間でネットワークを構築しておくことが、将来の事業展開において貴重な資産になります。人的ネットワークの形成、お互いが高い目標に向かって高めあうことのできるコミュニティを構築することも、ビジネスプランニング実践塾の大きな目的です。

ばよいのかよくわからない方。

② リスクをマネジメントしながら高成長を模索したいと思っているが、それを実施するためのファイナンスの基礎知識が不足していると感じている方。

③ 独自の方針でこれまで成長を模索してきたが、他の中小企業やベンチャー企業の経営者から幅広く意見を聞いて、ビジネスモデルをもう一度再検討したいと感じている方。

④ 今後の自社の成長戦略を考えたとき、ファイナンスの基礎理論を習得した財務担当役員を育成する必要があると感じている方。

⑤ 現在検討もしくは既に実施している新規事業が利益を生み出すものなのかをチェックしたいが、そのためにどのような点に注意してチェックすればよいのかよくわからない方。

⑥ 融資先の中小企業やベンチャー企業に対して付加価値ある

サービスを提供するために、ビジネスプランニングやリスクマネジメントに関する知識の習得が必要であると感じている金融機関の中小企業向け融資等の担当者の方。

⑦ 顧問先の中小企業やベンチャー企業に対して付加価値あるサービスを提供するために、ビジネスプランニングやリスクマネジメントに関する知識の習得が必要であると感じているコンサルタントや顧問税理士・会計士の方。

### プログラム

ビジネスプランニング実践塾では、ビジネスプランニングとリスクマネジメントに関する基礎知識を、土日2日間の短期集中コースで習得できるように、基礎理論の習得(個別講義)と、実践へのフィードバックが可能となるように自社課題に関する分析、参加メンバー間での意見交換(グループ討議と全体討議)を組み合わせて、プログラムを設計しています。講義では、エクセルとシミュレー

ションの専用ソフトウェアを使いますので、ソフトウェアがインストールされたノートパソコンを持参して参加してください。専用ソフトウェアのインストールの方法については、改めて指示します。

より高度な知識の習得をしたい方は、ビジネスプランニング実践塾を修了後、ベンチャーファイナンス実践塾への参加をお勧めします。詳細は、下記をご参照ください。

http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/entre/vf.html

### ●個別講義

#### 1. ビジネスプランニングの基礎①

競争力のあるビジネスモデルを構築するにあたって、どのような要素を検討する必要があるのか。

競争力のあるビジネスモデルかどうかを、どのような理論・方法を用いてチェックすればよいのか。

#### 2. ビジネスプランニングの基礎②

顧客セグメントの明確化と自社の製品・

サービスの差別化を、どのような理論・方法を用いてチェックすればよいのか。

3. ビジネスプランニングのリスク分析①  
ビジネスプランが利益を生み出すものかどうかを、どのようなプロセスで、どのような方法を用いてチェックすればよいのか。

4. ビジネスプランニングのリスク分析②  
シミュレーションの技術(専用ソフトウェア)を使って、どのようにビジネスプランのリスク分析を実践すればよいのか。また、そう

した分析の結果に基づいて、ビジネスプランの改善をどのように行えばよいのか。

### ●グループ討議

個別講義で習得した基礎理論を元にして、自らが抱える実践的課題に関して分析を進めるとともに、4名程度で1グループを編成し意見交換を行います。

### ●全体討議

グループ討議を受けて、全体討議を行います。

### 指導担当

神戸大学大学院経営学研究科 教授 忽那 憲治(くつな けんじ)

http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/

### スケジュール、費用等

	開催会場と日程	スケジュール	応募締切
福岡会場	2010年2月6日(土)～7日(日) 会場/福岡商工会議所 http://www.fukunet.or.jp/rooms/kakaku.html#kaigishitsu	1日目 10:00～12:00 ●セッション1 13:00～17:00 ●セッション2 17:30～19:30 ●意見交換・懇親会	2010年 1月25日(月)
東京会場	2010年2月20日(土)～21日(日) 会場/TKP東京都八重洲ビジネスセンター http://www.tkptokyoeiki-bc.net/access.shtml	2日目 10:00～12:00 ●セッション3 13:00～17:00 ●セッション4 17:30～19:30 ●意見交換・懇親会	2010年 2月8日(月)
大阪会場	2010年3月13日(土)～14日(日) 会場/大阪産業創造館 http://www.sansokan.jp/map/	※両日とも、講義終了後、メンバー間での交流や講義内容に関する質問や意見交換のために懇親会を予定していますが、これらについては自由参加(参加費は自己負担)です。	2010年 3月1日(月)

開催時間 ● 合計12時間(+意見交換・懇親会4時間) 募集人数 ● 各会場ともに20名(開催最少人数10名)

費用 ● 1人8万円(消費税5%と講義資料代を含む) ※初回開始までに全額納入をお願いします。

必要書類 ● 以下3点を添えて申込をお願いいたします。

①履歴書 ②参加動機(A4で1枚程度) ③事業内容がわかる会社パンフレット等

### 申込み・問い合わせは

特定非営利活動法人 現代経営学研究所(RIAM)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院経営学研究科内(第三学舎1階)

担当: 柏原(かしはら)・若命(わかめい)

e-mail: bi@riam.jp TEL:078-803-6985 FAX:078-805-1624

現代経営学研究所(RIAM)の詳細は、HP(http://www.riam.jp/)をご参照ください。